

# Mito city



## 水戸市のこども・子育て支援について

令和8年6月

水戸市



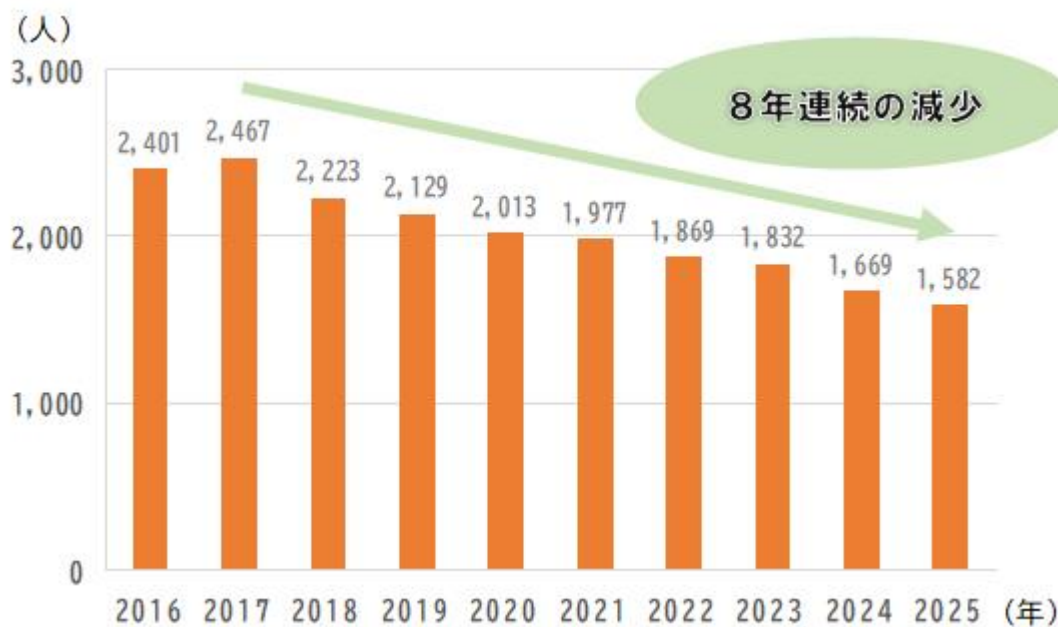
Mito city

# 水戸市の現状



## 出生数の推移

水戸市の出生数の推移



水戸市の出生数

2021年に2,000人を  
割り込み、

2025年は1,582人と  
なった。

8年連続の減少となり、  
少子化が進行している。



## 合計特殊出生率

水戸市と国の合計特殊出生率

|     | 2010年 | 2020年 |
|-----|-------|-------|
| 水戸市 | 1.46  | 1.39  |
| 国   | 1.39  | 1.33  |

※ 合計特殊出生率

1人の女性が生涯に出産する見込みのこどもの数

合計特殊出生率は、国を上回っているものの、低い状況が続いている。

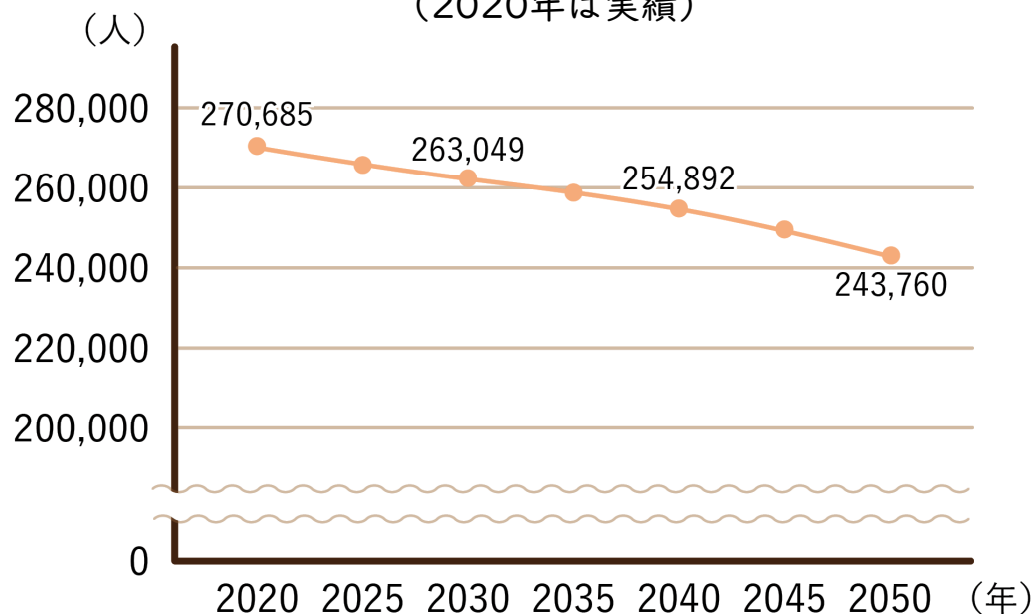
### 【人口置換水準】

現在の人口を維持するためには、合計特殊出生率が2.07以上必要となる。



## 総人口の推計

水戸市の総人口推計  
(2020年は実績)



水戸市の総人口は、  
2050年に243,760人  
まで減少すると推計され  
ている。

国立社会保障・人口問題研究所  
「日本の地域別将来推計人口（2023年推計）」



## 年齢区分別人口の推計

水戸市の年齢区分別人口推計  
(2020年は実績)

|                    | 2020年   | 2025年   | 2030年   | 2035年   | 2040年   | 2045年   | 2050年   |
|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 年少人口<br>(0～14歳)    | 33,839  | 31,256  | 28,919  | 27,344  | 26,988  | 26,435  | 25,375  |
| 生産年齢人口<br>(15～64歳) | 163,963 | 160,054 | 156,819 | 151,093 | 141,609 | 134,761 | 129,240 |
| 高齢者人口<br>(65歳以上)   | 72,883  | 74,853  | 77,311  | 80,921  | 86,295  | 88,487  | 89,145  |
| 総人口                | 270,685 | 266,163 | 263,049 | 259,358 | 254,892 | 249,683 | 243,760 |

年少人口、生産年齢人口ともに、2050年には20%以上減少する。

一方で、高齢者人口は20%以上増加する。

国立社会保障・人口問題研究所  
「日本の地域別将来推計人口（2023年推計）」



なぜ子育て支援を強化するのか



## 少子化の進行による影響

### 少子化の進行

- ⇒ こども減少にとどまらず、将来的な生産年齢人口の減少を招く。
- ⇒ 生産年齢人口  $\div$  労働力人口 であることから、経済規模の縮小を招くだけでなく、地域社会の担い手の減少にもつながる。
- ⇒ 社会全体の活力の低下を引き起こすおそれがある。



## 少子化が進行する要因

### ○晩婚化、非婚化

経済的な不安定さ、出会いの機会の減少

### ○晩産化、少産化

結婚、出産の高年齢化、平均理想こども数の減少

### ○共働き世帯の増加

仕事と子育ての両立の難しさ、家事・育児に係る負担の女性への偏り

### ○育児に係る負担

子育ての孤立感、子育てや教育に係る費用負担



## 少子化の進行を止めるためには

結婚したいができない



結婚支援、所得増加

出産を希望しているが、  
妊娠、出産に結びつかない



不妊治療、不育治療

共働き世帯の増加



仕事と子育ての両立支援

育児に係る経済的負担や  
心身の負担



育児負担の軽減



## 子育て支援の強化

少子化、人口減少による困難な事態が顕在化する前に、それを防ぐための取組を実施する必要がある。

しかしながら、少子化対策、出生率の向上を図るための取組には、即効性がない。

そのため、結婚支援や出産支援、さらには、仕事と子育ての両立支援等について、今、強化しなければならない。



## 水戸市第7次総合計画 ーみと魁・Nextプランー



## 水戸市第7次総合計画

### 水戸市第7次総合計画

(計画期間 2024年度～2033年度)

本市の更なる飛躍を図るため、人口減少・超高齢社会への対応、気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化などへの積極的な対応が必要であり、これまでの取組の更なる深化、充実を図ることはもとより、市民が将来に明るい展望の持てる新たな水戸のまちづくりのビジョンとして、水戸市第7次総合計画を策定した。



## 水戸市第7次総合計画の基本理念

### 【三つの基本理念】

水戸の未来をリードする「こどもたち」を育むまちをつくる

市民の豊かな暮らしを実現できる「経済発展」するまちをつくる

誰もが生き生きと暮らせる「安心」できるまちをつくる

自ら学び、行動するこどもたちの主体性を大切にしながら、水戸の未来をリードするこどもたちをまち全体で育み、若い世代に選ばれるまちを目指します。



# Mito city

## 水戸市第7次総合計画重点プロジェクト

～水戸の未来をリードするこどもたちを育む～

### 「みとっこ未来プロジェクト」

#### 【目指す姿】

子育て世帯にやさしく、安心してこどもを生み育てることができ、若い世代に選ばれるまち

「まちの未来」そのものであるこどもたちをまち全体で育み、こどもがのびのびと育つまち

#### 【戦略的な取組】

経済的負担の軽減

相談・支援の充実

こどもが活動しやすい環境づくり



## 【令和8年度】 こども・子育て政策の主な事業



## 【拡充】こどもの学習・生活支援事業

生活困窮世帯等のこどもを対象に、学びの機会の提供や居場所づくりに向けた無料の学習支援会を実施する。

### こどもの学習・生活支援事業

|         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 令和8年度予算 | 2,240万円                         |
| 対 象 者   | 生活保護又は準要保護世帯の小学4年生から中学3年生までのこども |
| 実施日・会場  | 毎週土曜日に市内8箇所で開催                  |



## 【新規】本庁舎キッズスペースの設置

雨天時や夏季等に利用できる屋内のこどもの遊び場として、幼児・児童向けのオリジナルエア遊具を設置した無料のキッズスペースを市役所本庁舎に開設する。

### 本庁舎キッズスペース設置事業

|         |                   |
|---------|-------------------|
| 令和8年度予算 | 100万円             |
| 開設場所    | 市役所1階多目的スペース      |
| 開設日     | 長期休業期間(8月、12月、3月) |
| 利用対象者   | 幼児、小学生            |



## 【継続】小・中学校新入生応援金の支給

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校に入学する児童・生徒を持つ保護者に対し、応援金を支給する。

### 小・中学校新入生応援金

|         |                                                                      |
|---------|----------------------------------------------------------------------|
| 令和8年度予算 | 1億3,700万円                                                            |
| 対 象 者   | 小学校及び中学校に入学する児童・生徒を持つ保護者<br>(参考) 令和8年度小学1年生 約2,100人<br>中学1年生 約2,400人 |
| 支 給 額   | 児童・生徒1人当たり3万円                                                        |



## 【拡充】放課後学級運営の充実

待機児童ゼロの継続に向けて、利用希望児童の増加に対応するため、学級の増設を行う。

### 放課後学級の運営

|         |                           |
|---------|---------------------------|
| 令和8年度予算 | 6億5,915万円                 |
| 学 級 数   | 小学校33校 85学級               |
| 学級増設校   | 常磐小学校、酒門小学校、見川小学校、稻荷第一小学校 |



## 【新規】5歳児健康診査の実施

幼児の健康保持及び増進を図るため、5歳児を対象に、こどもの発達状況等を早期に把握し、適切な支援につなげるための健康診査を実施する。

### 5歳児健康診査

|         |                                       |
|---------|---------------------------------------|
| 令和8年度予算 | 2,485万円                               |
| 対 象 者   | 令和8年度に5歳になる児童                         |
| 内 容     | 集団健診方式による問診、計測、診察、専門相談（心理・言語・栄養・育児相談） |



## 【新規】第2子の保育料の無償化

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、既に無償となっている第3子以降に加え、市独自の保育料軽減として、第2子の保育料を無償化する。

### 第2子の保育料無償化

令和8年度予算影響

3億3,909万円

事業内容

認可保育所、認定こども園、家庭的保育事業及び小規模保育事業を利用する全ての世帯の第2子について、第1子の年齢や世帯年収にかかわらず、保育料を無償化する。



## 【新規】民間保育施設の改築支援

保護者が安心してこどもを預け、こどもたちが安全で快適に保育を受けることができる環境を整備するため、老朽化した民間保育施設の改築を支援する。

### 民間保育施設整備事業補助金

|         |               |
|---------|---------------|
| 令和8年度予算 | 2億7,635万円     |
| 対象施設    | 民間保育施設 1施設    |
| 補助対象経費  | 改築に伴う工事費、事務費等 |
| 補助額     | 補助対象経費の3/4    |



## 【新規】小児オンライン医療相談・オンライン診療事業

休日や夜間等のこどもの怪我や病気の際に、自宅からスマートフォン等を活用し、オンラインで医療相談や診療を受けることができるサービスを開始する。

### 小児オンライン医療相談・オンライン診療事業

|         |                                                                                    |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和8年度予算 | 1,366万円                                                                            |
| 対 象 者   | 小児（0歳～中学3年生）                                                                       |
| 事業内容    | 【小児オンライン医療相談】<br>テキストチャットを通じて相談（24時間365日）<br>【小児オンライン診療】<br>予約後にビデオ通話で受診（毎日夜、日・祝昼） |



## 【継続】子育てまちなか住宅取得支援事業

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、まちなか居住を促進するため、住宅取得費用を支援する。

### 子育てまちなか住宅取得補助金

|         |                                                                 |
|---------|-----------------------------------------------------------------|
| 令和8年度予算 | 2,000万円                                                         |
| 対象区域    | 三の丸、五軒、新荘、常磐小学校区<br>(一部対象外区域あり)                                 |
| 基本額     | 住宅及び土地の購入費用の2%(上限30万円)                                          |
| 加算額     | 多子加算 2人目以降のこどもの数×10万円<br>空き地、空き家・中古住宅加算 10万円<br>市外からの移住者加算 10万円 |



Mito city

【令和8年度】  
教育の主な事業



## 【新規】小規模特認校活性化事業

豊かな自然環境の中で、特色ある教育活動や少人数によるきめ細かな指導を行う小規模特認校について、就学しやすい環境づくりに取り組むとともに、教育活動の更なる充実を図る。

### 就学支援・学習支援

令和8年度予算 2,376万円

#### 対 象 者

就学支援…制度を利用して就学する児童生徒の保護者  
学習支援…小規模特認校に就学する児童生徒

#### 支援内容

就学支援…制服購入費等の支給、学校徴収金の無償化、  
通学費の支給等  
学習支援…各学校の特色ある教育活動の充実、放課後  
学習支援事業等



## 【継続】市立小・中学校給食費の無償の継続

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、市立小・中学校給食費の無償を継続して実施する。

### 食材料費公費負担額

令和8年度予算

13億1,092万円

小 学 校

児童1人当たり 月額6,400円（国県の支援 月額5,200円）  
児童数 12,287人

中 学 校

生徒1人当たり 月額6,600円  
生徒数 6,142人



## 【新規】新しい自然体験教室の実施

調和のとれた健全な心身の育成を図るとともに、行き先や活動内容等を生徒自ら決定することで、生徒の主体的な活動を促し、自主性や判断力を育む、より教育的意義の高い自然体験教室を新たに実施する。

### 新しい自然体験教室の実施

|         |                                                                    |
|---------|--------------------------------------------------------------------|
| 令和8年度予算 | 5,152万円                                                            |
| 対象者     | 中学校2年生                                                             |
| 実施内容    | 2泊3日で県外の地域において自然体験活動を実施する。<br>行き先や活動内容は、生徒が企画した案を旅行会社と話し合いながら決定する。 |



## 【拡充】校内フリースクールの拡充

教室に登校できないこどもたちが、安心して自分のペースで学ぶことができる「校内フリースクール」を拡充し、不登校児童生徒への支援を行う。

### 校内フリースクールの拡充

|         |                                                         |
|---------|---------------------------------------------------------|
| 令和8年度予算 | 5,873万円                                                 |
| 対 象 校   | 全市立中学校<br>市立小学校9校(3校を新設)<br>※新設校 寿・酒門・石川小学校             |
| 事業内容    | 各校に専任のフリースクール支援員を配置し、様々な不安や悩みを抱える児童生徒に対する学習支援・教育相談等を行う。 |



## 【拡充】地域スポーツクラブ活動及び文化活動 体制整備事業

こどもたちがスポーツ活動等に継続して親しむことができる機会を確保するため、休日の部活動を地域クラブ活動へ移行する。

### 地域クラブの設置

|         |          |
|---------|----------|
| 令和8年度予算 | 5,432万円  |
| 移行時期    | 令和8年9月   |
| 活動日     | 毎週土曜日    |
| 参加者負担   | 月額2,000円 |



## 【継続】学校施設の緊急安全対策、バリアフリー化

児童・生徒の学習環境の向上を図るため、老朽化した学校施設の修繕工事を集中的に実施するとともに、学校施設バリアフリー化整備計画に基づき、多機能トイレの整備等を推進する。

### 緊急安全対策事業・バリアフリー化推進事業

令和8年度予算

5億7,510万円

緊急安全  
対策事業

城東小学校校舎外壁改修工事、  
寿小学校屋内運動場・内原中学校校舎屋上防水改修工事、  
その他小・中学校施設整備・修繕・実施設計等

バリアフリー化  
推進事業

赤塚小学校屋内運動場多機能トイレ設置実施設計  
双葉台小学校屋内運動場多機能トイレ等設置工事  
(※令和8年3月補正)



## 【継続】屋内運動場空調設備整備・トイレ洋式化事業

児童・生徒がより安心して快適に学習できる環境整備とともに、災害時における避難所としての機能向上を図るため、学校の屋内運動場における空調設備の整備及びトイレの洋式化を推進する。

### 屋内運動場空調設備整備・トイレ洋式化事業

令和8年度予算

21億940万円

事業内容

工事            小学校 1校、中学校 16校  
実施設計      小学校 15校



## 【継続】小・中学校校舎増築事業

児童・生徒数の増加に対応するため、吉沢小学校、第四中学校校舎の増築事業を実施する。

| 対象校   | 工事全体計画                                   | 令和8年度予算内容                                 |
|-------|------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 吉沢小学校 | 令和8～10年度継続事業<br>鉄骨造2階建 969㎡<br>8億7,600万円 | 本体工事 2億6,300万円                            |
| 第四中学校 | 令和7～8年度継続事業<br>鉄骨造3階建 1,086㎡<br>8億100万円  | 本体工事、駐輪場整備工事、<br>既存教室等改修実施設計<br>5億7,900万円 |



## 【継続】小・中学校長寿命化改良事業

快適な学習環境を整備するため、妻里小学校、緑岡小学校、赤塚中学校校舎及び吉田小学校屋内運動場の長寿命化改良事業を実施する。

| 対象校           | 工事全体計画                                              | 令和8年度予算内容                            |
|---------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 妻里小学校         | 令和6～9年度継続事業 11億300万円<br>鉄筋コンクリート造3階建<br>整備面積 3,566㎡ | 本体工事等 5,830万円<br>※令和8年3月補正 4億8,600万円 |
| 緑岡小学校         | 鉄筋コンクリート造3階建<br>整備面積 6,474㎡                         | 受変電設備設置、駐車場整備工事等<br>1億3,940万円        |
| 赤塚中学校<br>【新規】 | 鉄筋コンクリート造3階建<br>整備面積 5,519㎡                         | 実施設計、地質調査 6,560万円                    |
| 吉田小学校<br>【新規】 | 屋内運動場 鉄骨造2階建<br>整備面積 900㎡                           | 実施設計、プール解体工事<br>6,000万円              |